

平成 20 年度

国家試験

前期技能検定受検案内 技能五輪沖縄県予選大会案内



(技能士章)

技能検定とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する技能の国家検定制度です。技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されます。

技能検定に合格すると、特級、1級及び単一等級合格者には厚生労働大臣名、2級及び3級合格者には沖縄県知事名で合格証書が交付され、「技能士」の称号が与えられます。

また、技能五輪沖縄県大会を同時に行い、全国大会に参加する選手を選抜しております。

<技能検定実施日程>

平成20年度 前期の技能検定試験を下記のとおり実施します。

項目		試験日程		
受検申請受付		平成20年4月3日(木)から4月16日(水)まで 郵送の場合は4月16日(水)までの消印有効		
		提出先 沖縄県職業能力開発協会 〒900-0036 那覇市西3丁目14番1号 (那覇地域職業訓練センター内) TEL (098)862-4278 FAX (098)866-4964		
実技試験	問題公表	平成20年6月2日(月)	実技試験問題を協会でご公表する。 (一部の職種については行わない。)	
	実施	平成20年6月9日(月)から 9月17日(水)まで	実施日及び試験会場については当協会より 受検票で本人に通知する。	
学科試験		期 日	集合時間	検定職種
	平成20年7月27日(日)★		10:15	園芸装飾・機械加工・とび
			13:00	造園・機械保全・左官・フラワー装飾
	平成20年8月24日(日)		9:45	造園・塗装・サッシ施工・産業洗浄
			13:00	とび・防水施工
	平成20年8月31日(日)		9:45	機械加工・建設機械整備・内装仕上げ施工
			13:00	婦人子供服製造・家具製作・建具製作・印刷・左官 畳製作・広告美術仕上げ
平成20年9月3日(水)		9:45	写真	
平成20年9月7日(日)		9:45	園芸装飾・電気機器組立て・石材施工・タイル張り 熱絶縁施工・表装	
		13:00	建築板金・工場板金・ブロック建築・路面標示施工 塗料調色・フラワー装飾	
合格発表	平成20年8月27日(水)★			
	平成20年10月3日(金)			
注 意	※ 受検申請後、住所変更をした場合、又は平成20年6月16日(月)を過ぎても受検票等の郵便が届かない場合は、必ず当協会までご連絡ください。 連絡がない場合は責任を負いかねますのでご注意ください。			

★は3級職種対象(ただし、写真を除く)

<実技試験統一実施日>

項目	期 日	集合時間	検定作業
実技試験	平成20年8月24日(日)	13:00	高圧洗浄作業 (1・2級 ペーパーテスト)
	平成20年8月31日(日)	13:00	建設機械整備作業 (1・2級 ペーパーテスト)

1. 実施職種及び受検手数料

今回実施する職種及び受検手数料は1級・2級・3級・単一等級とも下記のとおりです。

2つ以上の職種（作業）の受検申請は原則として受け付けません。

1・2級・単一等級（29職種40作業）

(円)

技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号	受検手数料		技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号	受検手数料	
				実技試験	学科試験					実技試験	学科試験
園芸装飾	103	室内園芸装飾作業	010	15,700	3,100	防水施工	086	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	020	15,700	3,100
造園	062	造園工事作業	010	15,700	3,100			アクリルゴム系塗膜防水工事作業	030	15,700	3,100
機械加工	006	普通旋盤作業	010	15,700	3,100			シーリング防水工事作業	070	15,700	3,100
		フライス盤作業	040	15,700	3,100			F R P防水工事作業	100	15,700	3,100
建築板金	122	内外装板金作業	010	15,700	3,100	産業洗浄	159	高圧洗浄作業	010	15,700	3,100
		ダクト板金作業	020	15,700	3,100	内装仕上げ施工	152	プラスチック系床仕上げ工事作業	010	15,700	3,100
工場板金	123	打出し板金作業	020	15,700	3,100			鋼製下地工事作業	030	15,700	3,100
電気機器組立て	016	配電盤・制御盤組立て作業	030	15,700	3,100			ボード仕上げ工事作業	040	15,700	3,100
建設機械整備	068	建設機械整備作業	010	15,700	3,100	熱絶縁施工	049	保温保冷工事作業	010	15,700	3,100
婦人子供服製造	025	婦人子供注文服製作作業	010	13,000	3,100	サッシ施工	102	ビル用サッシ施工作業	010	15,700	3,100
家具製作	124	家具手加工作業	010	15,700	3,100	表装	059	壁装作業	020	15,700	3,100
建具製作	125	木製建具手加工作業	010	15,700	3,100	塗装	060	木工塗装作業	010	15,700	3,100
印刷	035	オフセット印刷作業	020	15,700	3,100			建築塗装作業	020	15,700	3,100
石材施工	150	石張り作業	020	15,700	3,100			金属塗装作業	030	15,700	3,100
		石積み作業	030	15,700	3,100	塗料調色	111	調色作業	010	15,700	3,100
とび	040	とび作業	010	15,700	3,100	広告美術仕上げ	061	広告面ペイント仕上げ作業	010	15,700	3,100
左官	041	左官作業	010	15,700	3,100			広告面粘着シート仕上げ作業	030	15,700	3,100
ブロック建築	043	コンクリートブロック工事作業	010	15,700	3,100	写真	094	肖像写真作業	010	15,700	3,100
タイル張り	044	タイル張り作業	010	15,700	3,100	フラワー装飾	119	フラワー装飾作業	010	15,700	3,100
畳製作	045	畳製作作業	010	15,700	3,100	路面標示施工	144	溶融ペイントハンドマーカール工事作業	010	—	3,100

※ 肖像写真作業について、1級は休止とする。

※ 産業洗浄、塗料調色、路面標示施工については等級の区分を行わない。

※ 路面標示施工については、学科試験のみ実施。

3級（8職種9作業）

(円)

技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号	受検手数料		技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号	受検手数料	
				実技試験	学科試験					実技試験	学科試験
園芸装飾	103	室内園芸装飾作業	010	15,700 (10,500)	3,100	とび	040	とび作業	010	15,700 (10,500)	3,100
造園	062	造園工事作業	010	15,700 (10,500)	3,100	左官	041	左官作業	010	15,700 (10,500)	3,100
機械加工	006	普通旋盤作業	010	15,700 (10,500)	3,100	写真	094	肖像写真作業	010	15,700 (10,500)	3,100
		フライス盤作業	040	15,700 (10,500)	3,100	フラワー装飾	119	フラワー装飾作業	010	15,700 (10,500)	3,100
機械保全	133	電気系保全作業	020	15,700 (10,500)	3,100						

() 内は大学、短大、高等学校、専門学校等の在校生が受検する場合の金額です。

2. 申 込 方 法

(1) 所定の技能検定受検申請書により平成20年4月16日（水）までに当協会へ申し込みしてください。
（申請書は当協会又は各職業訓練施設・関係事務所等にあります。）

(2) 提出書類

① 受検申請書

② 資格証明書の写し（コピーでも可）

・受検資格（実務経験年数）を短縮する場合、実技試験又は学科試験の免除を受ける場合は、その資格を証明する書類を必ず添付してください。

③ 「振込金受取書」のコピー（受検手数料を銀行振込する方）

④ 在学証明書の写し（コピーでも可）（3級を在学生在が受検する場合）

(3) 受検手数料

① 受検手数料は、受検申請書と同時に納入してください。

② 郵便の場合は、申請書と受検手数料を同封の上、「現金書留」で送付してください。

〔平成20年4月16日（水）までの消印有効〕

③ 銀行振込の場合は、学科試験及び実技試験の受検手数料を指定の口座に振り込んで、「振込金受取書」のコピーを受検申請書と一緒に提出してください。

なお、振込手数料は受検者負担となります。

また、2名以上の受検手数料を振り込みされる場合、振込依頼者を会社名とする場合は、受検者の内訳明細を受検申請書と一緒に提出してください。

◎ 受検手数料振込先

振込銀行 沖縄銀行 県庁出張所

預金種目 普通預金

口座番号 1 2 5 3 8 4 8

受取人 沖縄県職業能力開発協会

◎ 受検申請書等送付先

沖縄県職業能力開発協会

〒900-0036

那覇市西3丁目14番1号

TEL (098)862-4278

※ インターネットによる申請も行っております。

詳細については「中央職業能力開発協会」のホームページ（<http://www.javada.or.jp>）より「技能検定」→「技能検定インターネット申請」をご覧ください。

なお、手書きによる申請書を提出する方は重複して申請しないようご注意ください。

3. 注 意 事 項

(1) 申請書に記入にあたっては、申請書裏面の記入上の注意をよく読んで必ず本人が記入してください。

(2) 受検申請後、住所変更をした場合、また平成20年6月16日（月）を過ぎても受検票等の郵便が届かない場合は、必ず当協会までご連絡ください。連絡がない場合は責任を負いかねますのでご注意ください。

(3) 受検申請書の受理以後は、いかなる場合でも受検手数料はお返しいたしません。

(4) 受検申請者の少ない職種（作業）については実技試験を実施しないこともあります。

（その場合、受検手数料は返還いたします。）

(5) 申請書は混雑する締め切り日を避けて早めに提出してください。

(6) 次の作業試験の受検に当たっては、所定の免許証の提示又は技能講習、特別教育等の終了等を証明する書類を必ず携帯してください。

※ 7ページ以降の『実技試験問題の概要』をご確認ください。

作業名	免許証・必要書類等
打出し板金作業	ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証、その他資格を証する書面
建設機械整備作業	
鋼製下地工事作業	研削といし（高速砥石切断機の刃）の取替え等の作業に関する安全又は衛生のための特別教育を修了した証明書の写し、又はこれと同等の知識及び技能を有することの申告書
ビル用サッシ施工作業	アーク溶接等の作業に関する安全又は衛生のための特別教育を修了した証明書等の写し、又はこれと同等の知識及び技能を有することの申告書

4. 合格発表

(1) 技能検定の合格発表

合格発表日に県庁掲示板及び当協会に掲示して発表するほか、県広報誌に登載し、合格通知書により通知します。

また、当協会のホームページにも掲載します。(<http://www.oki-vada.or.jp>)

(2) 一部合格

実技試験又は学科試験のどちらかに合格した人には、合格発表後に一部合格通知書により通知します。

※合格発表は受検番号で行います。

※可否結果の電話での問い合わせには応じられません。

5. 技能検定受検資格一覧表 (技能検定受検に必要な実務経験年数)

(単位 年)

受 検 対 象 者	1 級			2 級		3 級	単 一	特 級
	1級の技能検定に必要な実務経験年数	2級の技能検定に合格した後の実務経験年数	3級の技能検定に合格した後の実務経験年数	2級の技能検定に必要な実務経験年数	3級の技能検定に合格した後の実務経験年数	3級の技能検定に必要な実務経験年数	単一等級の技能検定に必要な実務経験年数	1級の技能検定に合格した後の実務経験年数
実務経験のみ	7	2	4	2	0	0.5	3	5
専門高校卒業★ 専修学校卒業 (大学入学資格付与課程に限る)	6	2	4	0	0	0	1	
短大・高専・高校専攻科卒業★ 専修学校卒業 (大学編入資格付与課程に限る)	5	2	4	0	0	0	0	
大学卒業(4年)★ 専修学校卒業 (大学院入学資格付与課程に限る)	4	2	4	0	0	0	0	
専修学校(注1)又は 各種学校卒業 (厚生労働大臣指定のものに限る)	800時間以上	6	2	4	0	0	1	
	1600時間以上	5	2	4	0	0	1	
	3200時間以上	4	2	4	0	0	0	
短期課程の普通職業訓練修了★	700時間以上	6	2	4	0	0	1	
普通課程の普通職業訓練修了★	2800時間未満	5	2	4	0	0	1	
	2800時間以上	4	2	4	0	0	0	
専門課程の高度職業訓練修了★	3	1	2	0	0	0	0	
応用課程の高度職業訓練修了★	1	1	1	0	0	0	0	
長期課程の指導員訓練修了★	1	1	1	0	0	0	0	
職業訓練指導員免許★	1	1	1	0	0	0	0	

★検定職種に関する学科、訓練又は免許に関するものに限る。

(注1) 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程以外の専修学校。

1. 外国の学校において大学相当、短大相当及び高校相当の学校を卒業した者は、日本の場合に準ずる。
2. 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業開発促進法に基づく普通課程又は専門課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
3. 職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
4. 3級技能検定の受検資格者として、この他、上表に掲げる訓練、学校等の在学者も含めることとする。

技能検定職種に関する大学・高等学校等の学科

※詳細は当協会へお問い合わせ下さい。

検定職種	検定職種に関連する学科	検定職種	検定職種に関連する学科
園芸装飾	園芸科	ブロック建築	建築科
造園	造園科	タイル張り	建築科
機械加工	機械科	畳製作	—
建築板金	機械科	防水施工	建築科
工場板金	機械科	内装仕上げ施工	建築科
電気機器組立て	電子科, 電気科	熱絶縁施工	設備科, 造船科 工業化学科, 化学工業科 建築科
建設機械整備	機械科	サッシ施工	建築科
婦人子供服製造	被服科	表装	工芸科
家具製作	機械科	塗装	建築科, 工芸科, 塗装科
建具製作	建築科	広告美術仕上げ	工芸科, デザイン科
印刷	印刷科	フラワー装飾	園芸科
石材施工	建築科, 土木科	路面標示施工	塗装科
とび	建築科	塗料調色	塗装科
左官	建築科	産業洗浄	機械科, 工業化学科 土木科, 金属工学科

6. 試験の免除

技能検定試験について下記のとおり、学科試験または実技試験の免除を受けることができます。

※ 学科試験又は実技試験の免除を受けようとする場合は、その証明書の写し（コピー等でも可）を必ず添付してください。

① 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
1級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
2級	技能検定合格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※2
3級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効。

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

② 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			—			学科の全部	学科の全部	
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年				学科の全部	学科の全部	
		2年	—			学科の全部	学科の全部	
			—	—		学科の全部	学科の全部	
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	—			学科の全部	学科の全部	
		1年	—	—		学科の全部	学科の全部	
			—	—		学科の全部	—	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2800h以上なら1年）の実務経験		—	—		学科の全部	学科の全部	
			—	—		学科の全部	—	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		—			学科の全部	—	
	2級技能士コース		—	—		学科の全部	—	
	単一等級技能士コース		—	—	—	—	学科の全部	
国際職業訓練技能競技大会における技能証			—	—		実技の全部	—	※
全国身体障害者技能競技大会	実技部門の技能証		—	—		実技の全部	—	※
	学科部門の技能証		—	—		学科の全部	—	※

③ 他法令等関係

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		—	—	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			—	建築大工職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	

7. 公共職業能力開発施設

施 設 名	所 在	電 話 番 号
浦添職業能力開発校	浦添市大平531	(098) 878-5627
具志川職業能力開発校	うるま市字兼箇段1945	(098) 973-5954
沖縄職業能力開発促進センター	北谷町字吉原728-6	(098) 936-1755
沖縄職業能力開発大学校	沖縄市池原2994-2	(098) 934-6282

平成20年度前期技能検定実技試験問題の概要

平成20年度前期技能検定実技試験問題の概要は次のとおりですが、試験時間・試験内容につきましては一部変更される場合もあります。

なお、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証等を携帯していなければ、原則として試験を受検することができません。

(資格証等の例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証、普通自動車運転免許証)

また、**特別教育**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

[1・2級]

園芸装飾(室内園芸装飾作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

課題図に示すインドアガーデンを制作する。

試験時間 4時間10分

(注) 使用する植物、材料等の一部は、指定されたものを持参していただきます。

2級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) 培養土作成作業、鉢上げ(鉢替えを含む)作業、^{せん}剪定・整姿・清掃作業、繁殖作業及び整理作業を行う。

試験時間 2時間

(2) 課題図に示すインドアガーデンを制作する。

試験時間 2時間

造園(造園工事作業)

1級 次に掲げる作業試験及び要素試験を行う。

(1) 作業試験

指定された区画内に竹垣製作、つくばい敷設、飛び石・延段敷設及び景石配置と植栽を行う。

試験時間 3時間30分

(2) 要素試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 10分

2級 次に掲げる作業試験及び要素試験を行う。

(1) 作業試験

指定された区画内に四ツ目垣製作、縁石・飛び石・敷石敷設、支柱取付け作業及び低木植栽を行う。

試験時間 3時間30分

(2) 要素試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 7分30秒

機械加工(普通旋盤作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用しφ60×150程度のS45Cの材料1個及びφ65×80(φ20の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り、ねじ切り、ローレット加工、偏心削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を3個製作する。

試験時間 4時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用しφ60×150程度のS45Cの材料1個及びφ60×57(φ25の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り、ねじ切り、偏心削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

試験時間 3時間30分

機械加工(フライス盤作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

立フライス盤(No.1～No.3程度)を使用し、SS400の材料(45×75×80、2個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工(R削り、ありみぞ削りを含む)して直みぞ部、こう配部及びありみぞ部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

試験時間 4時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

立フライス盤(No.1～No.3程度)を使用し、SS400の材料(35×65×75、45×55×75、各1個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工(R削りを含む)して、直みぞ部及びこう配部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

試験時間 3時間30分

建築板金(内外装板金作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

板金工具及びはんだ付け工具を使用し、溶融亜鉛めっき鋼板(亜鉛鉄板)厚さ0.35mmを加工して、落とし口のついた谷どい状の製品を製作する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

板金工具及びはんだ付け工具を使用し、溶融亜鉛めっき鋼板(亜鉛鉄板)厚さ0.35mmを加工して、落とし口のついた角どい状の製品を製作する。

試験時間 4時間30分

建築板金(ダクト板金作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

溶融亜鉛めっき鋼板を加工して、長方形の曲りダクトに長円形の短管を取り付ける。

試験時間 4時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

溶融亜鉛めっき鋼板を加工して、正方形の曲りダクトに円形の短管を取り付ける。

試験時間 4時間

工場板金(打出し板金作業) **免許又は技能講習**

1級 次に掲げる作業試験を行う。

定盤、板金工具、砂袋、酸素-アセチレン溶接装置等を使用し、冷間圧延鋼板(SPCC-SD厚さ0.8mm)を加工して、複雑な凹凸面のある製品を製作する。

試験時間 7時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

定盤、板金工具、砂袋、酸素-アセチレン溶接装置等を使用し、冷間圧延鋼板(SPCC-SD厚さ0.8mm)を加工して、亀甲形状の製品を製作する。

試験時間 6時間

(注) 1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。
なお、はんだ付けには、鉛フリーはんだを使用する。

試験時間 4時間45分

- (2) 配線点検盤の抵抗回路とリレー回路のスイッチの入切を点検する。

試験時間 15分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。

試験時間 4時間45分

- (2) 配線点検盤の回路スイッチの入切を点検する。

試験時間 10分

建設機械整備(建設機械整備作業) 免許又は技能講習

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験

建設機械の内燃機関及び油圧シリンダについての分解、測定、調整及び組立て並びに鋼板へのガス切断、きり穴加工、タッパ加工及び丸棒鋼のダイス加工を行う。

試験時間 3時間

- (2) ペーパーテスト

建設機械の整備工数見積り、点検、故障の発見、修理、調整等について行う。

試験時間 1時間20分

2級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験

建設機械の内燃機関及び油圧シリンダについての分解、測定、調整及び組立て並びに鋼板のガス切断及びタッパ加工を行う。

試験時間 2時間50分

- (2) ペーパーテスト

建設機械の点検、故障の発見、修理、調整等について行う。

試験時間 1時間20分

(注) 作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

婦人子供服製造(婦人子供注文服製作作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

持参した材料(無地のウール地)により、スーツを1着製作する。

なお、スカートについては、仮縫いしたものを持参する。

試験時間 6時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

持参した裁断済み(印付けを含む)の材料(ウールジョーゼット)により、ブラウスを1着製作する。

なお、ベルトについては、縫製したものを持参する。

試験時間 6時間30分

家具製作(家具手加工作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口工作を行い、わく状の製品を製作する。

試験時間 6時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

製作図に基づき、現寸図を作成し、手工具を使用して仕口工作を行い、わく状の製品を製作する。

試験時間 6時間

建具製作(木製建具手加工作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

斜めの中ざん及び組子のある建具を製作する。

試験時間 6時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

上げ下げ小障子をもち、下部に額を取り付ける建具を製作する。

試験時間 6時間

印刷(オフセット印刷作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

多色オフセット印刷機を使用して、PS版4版により4色刷りでコートッドペーパーに印刷する。

試験時間 自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合

2色機 3時間

4色機 2時間30分

試験時間 自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合

2色機 2時間

4色機 1時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

多色オフセット印刷機を使用して、PS版2版により2色刷りでコートッドペーパーに印刷する。

試験時間 自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合

2時間15分

試験時間 自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合

1時間15分

石材施工(石張り作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

下地にみかげ石の幅木、柱板、幕板及び上裏板を張る作業を行う。

試験時間 4時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

下地にみかげ石の幅木及び柱板を張る作業を行う。

試験時間 4時間

石材施工(石積み作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

雑割間知石を使用して、矢羽積みを空積みにより施工する。

試験時間 準硬石の場合 2時間35分

硬石の場合 3時間45分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

雑割間知石を使用して、布積みを空積みにより施工する。

試験時間 準硬石の場合 2時間35分

硬石の場合 3時間45分

とび(とび作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) 丸太又は鋼管を使用して真づか小屋組の作業を行う。

(2) そり(こした)にのせた重量物の運搬の作業を行う。

(3) 3種類の重量物の目測の作業を行う。

試験時間 丸太の場合 2時間15分

鋼管の場合 2時間5分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) 丸太又は鋼管を使用して片流れ小屋組の作業を行う。

(2) 3種類の重量物の目測の作業を行う。

試験時間 丸太の場合 2時間5分

鋼管の場合 1時間55分

左官(左官作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) 壁、天井及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。

試験時間 5時間15分

(2) 下吹きされた吹付け下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。

試験時間 10分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) 壁及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。

試験時間 5時間15分

(2) 下吹きされた吹付け下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。

試験時間 5分

ブロック建築(コンクリートブロック工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

補強コンクリートブロック造建物の耐力壁の取り合い部及び開口部のブロック積み作業(鉄筋の加工を含む。)並びに開口部のまぐさ型枠(鉄筋組立てを含む。)を製作する。

試験時間 3時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

コンクリートブロック塀の隅切部のブロック工事(鉄筋加工を含む。)を行う。

試験時間 2時間15分

タイル張り(タイル張り作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。

ただし、下地ブロック積み及びれんが積み下地は、受検者が製作する。

試験時間 3時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

壁の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。

ただし、れんが積み下地は、受検者が製作する。

試験時間 2時間30分

畳製作(畳製作作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

手縫いによりへり付き板入れ畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、床の間畳(ござ)の製作及び取付けを行う。

試験時間 5時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

手縫いによりへり付き素がまち畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行う。

試験時間 2時間30分

防水施工(ウレタンゴム系塗膜防水工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の床面、立上がり、箱部等の全面に補強材を挿入し、ウレタンゴム系塗膜防水作業を行う。

試験時間 2時間10分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の床面、立上がり等の各部全面に補強材を挿入し、ウレタンゴム系塗膜防水作業を行う。

試験時間 2時間10分

防水施工(アクリルゴム系塗膜防水工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、パイプ回り、立上がり面及びひび割れ部分を増し塗り、補強布、シーリング材等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水作業を行う。

試験時間 2時間10分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、立上がり面及びひび割れの部分を増し塗り、補強布等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水作業を行う。

試験時間 2時間20分

防水施工(シーリング防水工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台にガラス及び塩化ビニル方を固定し、ガラス回り、ガラス及び塩化ビニル方立による三方突合わせ目地、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。

試験時間 2時間35分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台に固定されたガラス回り、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。

試験時間 1時間50分

防水施工(FRP防水工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場面、立上り面及び箱部全面にFRP防水工事業を行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場面及び立上り面にFRP防水工事業を行う。

試験時間 2時間

内装仕上げ施工(プラスチック系床仕上げ工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) 試験台1の平場及び階段部分に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。

(2) 試験台2の平場及び立上り部に床シート張り及び熱溶接作業を行う。

試験時間 3時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。

試験時間 2時間30分

内装仕上げ施工(鋼製下地工事業) 特別教育

1級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台に天井伏図、展開図等に基づいて、天井は鋼製野縁、野縁受け、つりボルト等を使用し、また、壁(柱による違い壁)は、スタッド、ランナ、スペーサ等を使用して鋼製下地作業を行う。

試験時間 2時間55分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台に天井伏図、展開図等に基づいて、天井は鋼製野縁、野縁受け、つりボルト等を使用し、また、壁(平壁)は、スタッド、ランナ、スペーサ等を使用して鋼製下地作業を行う。

試験時間 2時間25分

(注) 1、2級とも、研削といし(高速砥石切断機の刃)の取替え等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

内装仕上げ施工(ボード仕上げ工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

鋼製下地が取り付けである試験台に、天井伏図、展開図等に基づいて、天井及び壁(柱による違い壁)のボード仕上げ作業を行う。

試験時間 2時間55分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

鋼製下地が取り付けである試験台に、天井伏図、展開図等に基づいて、天井及び壁(平壁)のボード仕上げ作業を行う。

試験時間 2時間25分

熱絶縁施工(保温保冷工事業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、溶融亜鉛めっき鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、ステンレス鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。

試験時間 4時間30分

サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) 特別教育

1級 次に掲げる作業試験を行う。

仮想躯体に、ビル用引違いサッシ、ビル用はめ殺しサッシを、方立(接合材)を使用して、アーク溶接で固定し、附属材の取付けも行う。

試験時間 3時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

仮想躯体に、ビル用引違いサッシをアーク溶接で固定し、附属材の取付けも行う。

試験時間 2時間45分

(注) 1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

表装(壁装作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。

試験時間 4時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。

試験時間 4時間

塗装(木工塗装作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

2枚の見本板及び2枚の見本紙に基づいて調色し、3枚の合板に次に掲げる塗装を行う。

- (1) 刷毛塗りの着色仕上げ後、刷毛塗り2回仕上げを行う。
- (2) 刷毛塗り及び吹付け塗りにより、不透明塗装仕上げを行う。
- (3) さん付きの合板に、刷毛塗りの着色仕上げ後、その一部に吹付け塗りを行う。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

2枚の見本板に基づいて調色し、2枚の合板に次に掲げる塗装を行う。

- (1) さん付きの合板に、刷毛塗り着色仕上げ後、その一部に吹付け塗りを行う。
- (2) 刷毛塗りの着色仕上げ後、刷毛塗り2回仕上げを行う。

試験時間 5時間

塗装(建築塗装作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) ラワン合板に、合成樹脂エマルジョン系複層塗材塗装(凸部処理を含む。)を行う。
- (2) ラワン合板に、刷毛によりつや有合成樹脂エマルジョンペイント(2回塗り)塗装並びにローラーブラシにより合成樹脂エマルジョンペイント塗装(バテ地付けを含む。)を行う。
- (3) 吹付け塗装によるスプレーパターン作成を行う。

試験時間 4時間58分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) ラワン合板に、合成樹脂エマルジョン系複層塗材塗装を行う。
- (2) ラワン合板に、刷毛によりつや有合成樹脂エマルジョンペイント(2回塗り)塗装並びにローラーブラシにより合成樹脂エマルジョンペイント塗装(バテ地付けを含む。)を行う。
- (3) 吹付け塗装によるスプレーパターン作成を行う。

試験時間 4時間58分

塗装(金属塗装作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 鋼板で製作した角筒(200mm×100mm×450mm)の外面に、下塗り及びバテ付けを行う。
- (2) 見本板に基づいて調色したラッカーエナメル被塗装物に、与えられたメタリック塗装で吹付け塗り仕上げする。

試験時間 4時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 鋼板で製作した角筒(200mm×100mm×450mm)の外面に、下塗り及びバテ付けを行う。
- (2) 見本板に基づいて調色したものを、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。

試験時間 4時間30分

広告美術仕上げ(広告面ペイント仕上げ作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

与えられた課題テーマに合ったデザイン原稿を考案し、レイアウト、レタリング及び調色をして広告面を仕上げる。

試験時間 5時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

与えられた図柄を使用し、レイアウト、レタリング、調色等の作業によって、課題テーマに合った広告面を仕上げる。

試験時間 5時間30分

広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け・割出し図に基づき、課題を製作する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け図に基づき、課題を製作する。

試験時間 5時間

写真(肖像写真作業) (1級は休止)

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 黒白120(ブローニ)フィルムで人物を撮影し、現像処理、修整(パスポート用写真は、ネガ修整を行わない。)、引伸し焼付け及び仕上げを行い、パスポート用及びポートレート写真を制作する。

試験時間 50分

- (2) 黒白120(ブローニ)フィルムで平面物を撮影し、キャビネサイズに引伸し焼付けを行い、平面物写真を制作する。

試験時間 20分

- (3) 与えられた黒白写真にスポッティング修整を行う。

試験時間 3時間20分

フラワー装飾(フラワー装飾作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

課題1 立食用卓上装飾花の製作作業を行う。

試験時間 40分

課題2 卓上装飾花の製作作業を行う。

試験時間 35分

課題3 ブーケの製作作業を行う。

試験時間 60分

2級 次に掲げる作業試験を行う。ただし、課題3は選択A又は選択Bのいずれかを選択するものとする。

課題1 花束の製作作業を行う。

試験時間 45分

課題2 フラワーアレンジメントの製作作業を行う。

試験時間 30分

課題3

選択A プライダルブーケの製作作業を行う。

試験時間 45分

選択B 籠花（スタンド花）の製作作業を行う。

試験時間 25分

[単一等級]

塗料調色(調色作業)

単一等級 次に掲げる作業試験及び要素試験を行う。

(1) 作業試験

ラッカーエナメル、合成樹脂調合ペイント及び合成樹脂エマルジョンペイントを使用して、調色作業を行う。

試験時間 3時間

(2) 要素試験

① 塗料及び溶剤の実物判定を行う。

試験時間 3分

② 色の三属性及び色差の目視判定を行う。

試験時間 6分

③ 色見本の原色混合量の判定を行う。

試験時間 3分

産業洗浄(高圧洗浄作業)

単一等級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

(1) 作業試験

課題1 下水道管洗浄車を使用して、定められた下水道管の洗浄を行う。

試験時間 20分

課題2 超高圧洗浄車を使用して、熱交換器の管内の洗浄を行う。

試験時間 20分

課題3 超高圧洗浄車を使用して、鋼板に塗られた塗料の剥離洗浄を行う。

試験時間 5分

(2) ペーパーテスト

高圧洗浄システムの選定、圧力損失の算出等について行う。

試験時間 40分

[3 級]

園芸装飾(室内園芸装飾作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

課題図に示すインドアガーデンを制作する。

試験時間 1時間20分

造園(造園工事作業)

3級 次に掲げる作業試験及び要素試験を行う。

(1) 作業試験

指定された区画内に竹垣製作、縁石敷設、敷石敷設及び植栽の作業を行う。

試験時間 2時間30分

(2) 要素試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 5分

機械加工(普通旋盤作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、φ60×115程度のS45Cの材料1個及びφ60×55(φ25の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り及びテーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

試験時間 2時間30分

機械加工(フライス盤作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

立フライス盤(No.1～No.3程度)を使用し、SS400の材料(45×65×80、2個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工して直みぞ部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

試験時間 2時間30分

機械保全(電気系保全作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

課題1 指示された仕様に基づき、試験用盤にリレーとタイマを用いて、入力2点及び出力2点の配線作業を行い、回路を完成させた後、作動させる。

課題2 指示された有接点シーケンス回路の変更を行う。

試験時間 課題1及び課題2 合計 60分

課題3 与えられたリレー及びタイマを回路計(テスタ)及び試験用盤を用いて点検し、解答用紙に記入した後、有接点シーケンス回路を点検修復する。

試験時間 50分

とび(とび作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

枠組、単管及び木製足場板を使用して、枠組応用登り桟橋の組立てを行う。

試験時間 2時間

左官(左官作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

床と仮定された試験台に所定の塗り仕上げを行う。

試験時間 1時間30分

写真(肖像写真作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

モデル(男)を、黒白120(ブローニ)フィルムで撮影し、フィルム現像処理を行い、コンタクトプリント及び六切(8×10)の引伸しプリントを行い、ポートレート写真を制作する。

試験時間 3時間15分

フラワー装飾(フラワー装飾作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

課題1 花束及びりボンの製作作業を行う。

試験時間 35分

課題2 バスケットアレンジメントの製作作業を行う。

試験時間 30分

課題3 ブートニアの製作作業を行う。

試験時間 20分

技能検定受検申請書

該当する番号を○で囲んでください。

該当する番号を○で囲んでください。

01	1 級	04	特級
02	2 級	05	五輪
06	3 級	03	単一等級

01	A甲	実技・学科とも受検
04	B	学科のみ受検 (実技は免除)
05	C	実技のみ受検 (学科は免除)
06	D	実技・学科とも免除
02	A乙	学科受検 (実技は受検しない)
03	A丙	実技受検 (学科は受検しない)
00	五輪	五輪のみ参加

受付印

沖縄県知事 殿 年 月 日

(左票)

1 裏面の記入上の注意書きを参照のこと。
2 訓練歴は公共訓練、認定訓練のみ記入すること。

検定職種	造園		職種番号	062	選択作業	造園工事 作業		作業番号	010	受検番号	※
ふりがな	おきなわ たろう		生年月日	大正昭和平成		〇〇年〇〇月〇〇日生		〇〇歳		男	
氏名	沖繩 太郎		年齢・性別	昭和平成		(〇〇 歳)				女	
現住所	〒900-0036 (アパート名・部屋番号は詳しく記入)			電話		098 - 862 - 4278		携帯		000 - 000 - 0000	
受検歴	学歴	学校名	学科又は課程	所在地	在学期間	卒業・中退等の別					
	訓練歴	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練期間	修了・中退等の別					
資格	職歴	事業所名	地位職名	所在地	在職期間	職務内容					
	試験の免除	資格等の名称 (該当する番号を○で囲む)			合格年月日	受検資格		※			
実技免除		1. 実技のみ合格 6. 技能証 7. 検定委員歴 9. その他 (科目名 造園工事作業)			第 0000 号	免除資格		※			
学科免除		1. 学科のみ合格 2. 技能検定合格 3. 技能照査 4. 指導員免許 5. 向上訓練 (通信訓練) 9. その他 (科目名)			第 号	試験		※			
関係業種団体が受検対策講習会を実施する場合、受講案内の送付等に利用するため、当該関係業種団体に住所、氏名等の個人情報を提供することがあります。 ※右欄のどちらかに○を付して下さい。 無記入の場合は、「同意しない」として取扱いたします。								個人情報の提供について			
								同意する ○ 同意しない			

(右票)

級別	特級	1 級	2 級	3 級	五輪	単等
検定職種	造園					
選択作業	造園工事 作業					
受検番号	※					
ふりがな	おきなわ たろう					
氏名	沖繩 太郎					
生年月日	大正昭和平成 〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇歳)					
住所	〒900-0036 那覇市西3-14-1 (電話 098 - 862 - 4278) (携帯 000 - 000 - 0000)					
勤務先名称	西造園 (株)					
所在地	〒900-0036 那覇市西3-14-1 (電話 098 - 862 - 4278)					
受検資格判定	※		免除資格判定		※	
				実技 学科		

記入しないこと

作業試験	出	欠
学科	出	欠
要素試験	出	欠
ペーパーテスト	出	欠

35mm 40mm

申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のもの

手数料収納

実技試験	学科試験	備考
領収書番号	No.	

技能検定又は技能五輪について詳しく知りたい方は下記にお問い合わせ下さい。

●沖縄県雇用労政課

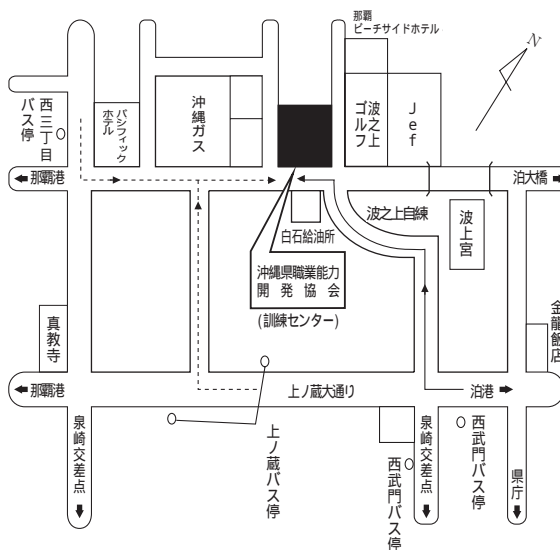
☎900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号
TEL (098) 866-2366

●沖縄県職業能力開発協会

☎900-0036 那覇市西3丁目14番1号
TEL (098) 862-4278

ホームページ
<http://www.oki-vada.or.jp>

●案内図



平成20年度（前期）技能五輪沖縄県予選参加案内

技能五輪沖縄県大会を下記のとおり開催いたします。

趣 旨

この大会は、ヨーロッパを中心とした各国から青年技能者が参加してその技能を競うとともに、国際親善の実をあげている国際職業訓練競技大会（技能オリンピック）の第1次予選として開催するものです。

この大会で優秀な成績を収めると、県代表として推薦されて全国大会に出場し、ここで優勝した人が日本代表として技能オリンピック又は海外研修に派遣されます。

1. 参加資格

出場資格は技能検定と異なり学歴、実務経験年数の制限はなく昭和60年1月1日以降に生まれた者（23歳以下）であること。

（但し、世界大会への参加資格は昭和62年1月1日以降に生まれた者（21歳以下）とする）

※過去の全国大会での優勝者は除く。

2. 競技職種及び参加手数料

(円)

競 技 職 種	参加手数料	競 技 職 種	参加手数料
普通旋盤作業	15,700	木製建具手加工作業	15,700
タイル張り作業	15,700	婦人子供注文服製作作業	13,000
左官作業	15,700	広告面ペイント仕上げ作業	15,700
家具手加工作業	15,700	フラワー装飾作業	15,700

3. 選抜の方法

技能五輪沖縄県予選はその職種の2級技能検定実技試験の際、これと同じ問題によって競技を行います。

4. 出場手続

参加希望者は2級技能検定の手続きに準じて当協会に申請書を提出してください。

5. 特 典

県予選で一定水準の成績を収めた者には当協会から技能証を交付し、その者に2級技能検定受検資格がでたときに申請によって、同一職種2級の実技試験の免除が受けられます。

6. 全国参加

沖縄県予選の職種ごとの成績優秀者は、晴れの全国大会に推薦します。

全国大会は、平成20年10月になる予定です。なお、全国大会の成績優秀者は、日本代表として技能五輪国際大会又は海外研修に派遣されます。

※ 全国大会の参加費等については、参加者負担となります。

※ 全国大会派遣に係る旅費については当協会の予算の範囲内で支給し、その範囲を超える分については参加者負担となります。

技能検定学科試験問題解説集の案内

申 込 期 間	平成20年4月3日（木）から6月9日（月）までに申し込んでください。
申 込 方 法	下記の注文書により申し込みしてください。（FAX可）
支 払 方 法	窓口、現金書留又は銀行振込でお支払いください。（※支払後の発注となります） 振込先）沖縄銀行 県庁出張所 普通預金 口座番号：1268030 受 取 人：沖縄県技能士会連合会
受 渡 方 法	当協会窓口で直接受渡し。郵送希望の方は <u>宅配便の着払い</u> で発送します。
申 込 先	沖 縄 県 技 能 士 会 連 合 会 〒900-0036 那覇市西3-14-1（那覇地域職業訓練センター内） TEL (098) 863-1116 FAX (098) 866-4964

===== 《技能検定学科試験問題解説集申込書》 =====

申込日：平成 年 月 日

集 別	収 録 内 容	価 格	申 込 冊 数	集 別	収 録 内 容	価 格	申 込 冊 数
第18集	建設機械整備	1,575円		208集	冷凍空気調機器施工 熱絶縁施工	2,625円	
第23集	建築大工	2,416円		212集	機械加工	3,150円	
第27集	婦人子供服製造	2,416円		213集	造園	2,100円	
第28集	和裁	2,100円		217集	建築板金	2,730円	
第32集	表装・畳製作	2,100円		218集	工場板金	3,150円	
第37集	石材施工	2,100円		222集	電気機器組立て	3,150円	
第38集	ガラス施工・サッシ施工	2,100円		223集	電気製図	1,890円	
第39集	写真	2,100円		227集	農業機械整備	1,890円	
第42集	厨房設備施工	2,100円		230集	建具製作	2,100円	
201集	機械保全	2,625円		231集	左官・タイル張り	2,625円	
202集	配管	3,150円		233集	防水施工 前期	2,940円	
203集	塗装	3,150円		234集	防水施工 後期	3,360円	
204集	型枠施工	1,575円		特 級 学科試験 問題集	第101集	3,150円	
205集	鉄筋施工	2,100円			第102集	2,100円	
207集	内装仕上げ施工	3,675円					

上記のとおり注文します。

氏 名 (事業所名)			
住 所	〒		
連 絡 先	TEL	携帯	
支 払 方 法	窓口支払・現金書留・銀行振込 (振込日： 年 月 日)	受 取 方 法	窓口受取・郵 送 ※郵送の場合は着払いとなります。